

## 留学報告書

## アメリカ・ミネソタ州立大学マンケート校

学部学科・研究科専攻	文学部英語文化コミュニケーション学科		留学時学年	2年
留学先	国	アメリカ	大学/機関	ミネソタ州立大学マンケート校
期間	2025年2月16日 ~ 2025年3月9日			
	短期		計3週間	

## [1] 参加した語学コースの時間数/科目名（受講科目・複数可）

- ・授業時間数：週13コマ
- ・科目名：Writing/Reading and Vocabulary/Social Justice and Human Right/Listening and Speaking/Language Partners/Human development/Microeconomics/Exploring Bias and Identity

時間	月	火	水	木	金	土	日
8時-10時	○ Free	○	○ Free	○	○	Free	Free
10時-12時	○ Free	○	○ Free	○	Activity	Free	Free
13時-15時	○	○	○	○	Activity	Free	Free
15時30分-16時30分		○		○			

## [2] 授業内容について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

少人数の14、5人が大半。割合は日本人9人と他現地の学生。（アジア圏多め）

先生は5人。教科書を使って授業を進めていく。我々留学生はプログラム期間内に行う範囲だけ印刷された冊子を使って行う。

## [3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

寒くて雪がある地域なので課外活動でスノーチュービングを行った。

平日の放課後や空き時間、自宅での過ごし方は課題をやっていた。休日はモールに連れて行ってもらうなど、町に観光しに行っていた。

#### [4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

ダイニングセンター 学食のようなもの。バイキング形式で毎日ご飯が違う。  
ブルペン ボウリング、ビリヤード、卓球など様々なものがある。  
CSU 売店  
ジム

#### [5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋 1人で使用・ホームステイ

様子：広くて快適。クローゼットもあり、快適に生活することができた。基本的にはリビングでホストファミリーとテレビを見ながら会話をしていた。

#### [6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと**：現地の学生と話すこと。たくさんの国からきているためそれぞれの国について話すのが楽しかった。ホストファミリーと会話し、出かける。なんでも教えてくれて学ぶことが多く新発見ばかりで楽しかった。週末のアクティビティ。スノーチュービングや映画、モールに行くなど現地を堪能することができた。
- **苦労したこと**：授業。内容についていくのが難しいわけではないし、先生が言っていることを理解できないわけではなく、とにかく課題が多いのと期限が短いことや、準備期間を与えてもらえなかった。毎授業課題が出るのは当たり前で何個も出る。前日までプレゼンの概要を教えてもらえず、翌日発表などが多く苦労した。

#### [7] 留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上**：ボキャブラリーの授業があったので読解力の向上につながった。  
常に会話をしていたので日常会話のテンポが上がった。
- 2) **専門知識の向上**：ネイティブの発音を学べたのと、たくさんの国から生徒や先生がいたのでそれぞれ独特のアクセントやイントネーションがあったのだがそれが、リスニング力の向上につながった。
- 3) **自己成長など**：コミュニケーション力向上。本当にずっと話していたので会話面はすごく上がった。専門知識の欄と同様リスニング力も上がった。

#### [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

現地の子と積極的にコミュニケーションをとることとわからない単語や話はすぐに聞いて教えてもらうことが大切だと思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
1 渡航費（旅行会社に支払った経費）	75万（2と合算したもの）
2 授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	—
3 私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	8万
4 現地からの奨学金がある場合	—
5 お土産代や個人的な買い物	10万
6 その他（ ）	—
留学に関する費用の総額	93万円



